

航空機部品参入へ 道内8社スクラム

【札幌】北海道の製造業8社が組んで航空機部品への事業参入に乗り出す。国内重工メーカーと航空機部品で取引のある部品会社から指導を受け、製造ノウハウを獲得。航空機部品事業に必要な国際認証の取得に取り組む。将来は重工メーカーとの直接取引を目指す。

8社は北海道内の製造業グループ「リングアップ」の参画企業で、池

SACCSUCのメンバーに対し、川崎重工業と取引のある山之内製作所（横浜市神奈川区）が経営者の研修や技術者の育成など、航空機部品に参入する上で必要な取り組みを指導する。メンバー各社は当面、同社認定の下で航空機部品製造を手がける。同時に航空宇宙分野の品質管理規格「JISQ9100」など国際認証の取得にも取り組む。将来は川重など重工メーカーとの直接取引を目指す。

田熱処理工業（札幌市東区）、キメラ（室蘭市）、寿産業（札幌市中央区）、札幌エレクトロプレイング工業（同西区）、土谷製作所（同東区）、永沢機械（室蘭市）、村瀬鉄工所（函館市）、ワールド山内（北広島市）。航空機部品への参入に向け、有志で取り組みと企業連合「札幌エアークラブ（SACCSUC）」を立ち上げた。